

本荘ふれあい通信

NO. 3

2025. 10. 8 (水)
本荘ふれあい教室

1年の半が過ぎました 後期に向け気持ちの切り替えを

令和7年度も半が過ぎました。今年度は例年に比べ通級生数が少なく、ほぼ毎日のように通級してくる児童生徒は4、5人です。小学生がやや多い傾向にあります。通級生は毎日、朝の会後に1日の計画を立て学習に向かっています。自分が今やらなければならないことは何かを理解し、自ら計画を立てて取り組むことは、「物事の段取りをつける力」につながり、生涯にわたって必要なことだと思います。自分から「算数を教えてください。」「英語やりたいです。」と言うようになったことは良い変容ととらえています。そうした子ども達の自主性を大事にしながらも、小学生には学習する教科に偏りがなく、時には苦手とする教科にも取り組むよう促し、「わかった」「できた」と自信をつけるべく支援しています。

中学生は購入したテキスト、ワーク等を使って受験に向けて取り組んでいます。確認テストや定期テストが近づけば出題範囲の復習に取り組んでいます。学習に向かう姿はさすが中学生と感じます。小学生のいいお手本になっています。理科は理科教育指導員が時には実験や観察をしながら授業形式で指導をしています。社会も指導員より個別指導を受けることがあります。振り返りにはよくわかった旨のことが書かれ、うれしく思っています。

学習の合間は学年問わず言葉を交わし、楽しそうに過ごしています。昼食時には小学生が席を移動して中学生と並んで食べています。中学生が小学生に優しく接してくれるため、小学生が慕っています。午後のフリースタイルは職員、通級生と一緒にUNOをする、タブレット端末で動画を見るなどして過ごしています。異学年交流はふれあい教室ならではの良さだと思っています。

さて、前期が終わり、10日(金)より秋休みとなります。短い期間ですが、各ご家庭で、後期を新たな気持ちで迎えるべく、励ましなどの声かけをお願いいたします。後期以降、進級、進学に向けて毎日をどう過ごしていくか、お子さんと今一度お話をいただければ幸いです。



お子さんのことでご相談等ありましたら、また、本荘ふれあい教室での様子等お知らせになりたい方はいつでもご連絡ください。

本荘ふれあい教室 TEL 22-7750